

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇消防署長 様

住 所 福島市天神町〇〇番〇〇号  
申告者 職業(職) 会社員 電話 534-9105  
氏 名 消防 太郎

## 不動産罹災申告書

1	罹災年月日	〇〇〇年〇〇月〇〇日		罹災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者	
	罹災場所	福島市天神町〇〇番〇〇号				
2	建築又は購入時の経過					
	建築・購入年月	3.3㎡(坪)当たりの金額(円)		総金額(円)		
	推定・記録・記憶・不明	推定・記録		記憶・不明		
	平成20年4月	400,000		20,000,000		
3	取得後の経過					
	修繕・改築年月	修繕・改築した箇所		修繕・改築に要した金額(円)		
	推定・記録・記憶・不明	推定・記録		記憶・不明		
	平成25年10月	瓦、外壁		4,500,000		
	増築年月	増築の概要・増築面積(㎡)		増築に要した金額(円)		
	推定・記録・記憶・不明	推定・記録		記憶・不明		
平成21年4月	物置10㎡		150,000			
4	罹災前の建物詳細					
	建物の用途					
	建物構造	屋根	外壁	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)
	木造	瓦葺き	モルタル	2階	95	165
	居住世帯数		2世帯	居住人数		5人

建物・収容物以外の罹災状況			
罹災物件名	罹災の別	数量又は面積	経過年数
5 塀	焼・消・爆	5 m	〇〇年
松	焼・消・爆	3本	〇〇年
	焼・消・爆		年
	焼・消・爆		年
火災保険の契約			
契約会社名	契約年月	保険金額	
6 〇〇火災保険	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇万円	
〇〇共済組合	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇万円	
		万円	

備考

- この申告書は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。
- 連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。
- この申告書は、罹災した日から起算して7日以内に提出してください。
- この申告書は、罹災した建物1棟につき1枚使用してください。

【記 載 要 領】

(1の欄)  
罹災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(2の欄)  
1 各欄の記入にあつては、記録(帳簿や契約書など)によって明らかなものなのか、推定によるものかなど、あてはまるものを○で囲んでください。  
2 金額の欄は、土地の価格を除いた3.3㎡当たりの金額と、総金額を記入してください。

(3の欄)  
1 建物を取得してから、罹災するまでの間に修繕、改築又は増築があった場合に、その内容を具体的に記入してください。

(4の欄)  
1 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場又は工場など、使用されている用途を記入してください。  
2 坪を平方メートルであらわす場合は、3.3を乗じてください。  
3 居住世帯数・居住人員の欄は、建物内に居住する全ての世帯と人員を記入してください。

(5の欄)  
1 罹災物件名の欄は、建物・収容物以外の庭木類、塀、看板などが罹災した場合に記入してください。  
2 罹災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。  
・焼：火災、高熱によって焼けた、溶けた、煤けた又は破損したものなど  
・消：消火するために壊れたもの、濡れたもの、汚れたものなど  
・爆：爆発により、壊れたもの

(6の欄)  
1 火災保険の加入が数社ある場合、すべて記入してください。